

鎌田地区新任あいさつ



鎌田地区
令和3年5月1日現在
総人口 19,767人
(前年比 +170人)
世帯数 9,236戸
発行者 鎌田地区公民館
公民館編集委員会

コロナ禍の町会運営



鎌田地区町会連合会 会長 弦間 諒夫

が、昨年度はコロナ禍のためほとんどの事業が中止となっていました。

この度、鎌田地区町会連合会会長を務めることになりました石芝町会長の弦間です。よろしくお願いたします。これまで、福祉ひろばの担当を何期か務めてきました

地域の絆を大切に



鎌田地区地域づくりセンター センター長 田中 治

今年度から鎌田地区地域づくりセンター長として、皆さまのお世話になることになりました。市民の皆さまと直接かかわる地域づくりや社会教育の仕事に携わった経験があ

町会連合会も同様で、本年も先の見通しが立たない状況にあります。ただし、懸案となつている「鎌田地区地域づくり協議会」の設立など重要な事業がありますので、適切な感染防止対策を講ずるなどをして、事業を推進してまいりますと考えております。皆さまのご協力をお願い申し上げます。(石芝町町会)

りませんでしたので、日々、緊張しながら勤務しています。コロナ感染の影響が県内でも続いています。こんな時だからこそ地域の絆を強く持ち、地域づくりに取り組む必要があると感じます。

大切に、地域の課題解消に向けた地域づくりが進められるよう、少しでもお手伝いができればと考えています。センターへお越しの際は、気軽に声をかけてください。

学ぶ楽しさと自己肯定感



信明中学校 校長 津野 尚彦

上田市立丸子北中学校から4月に異動し、信明中学校にお世話になっていきます。

本校では、「明日も学びに行きたくなる学校」を合言葉に教育を進めています。明るく挨拶の広がりや校舎に響く

地域で学び地域を楽しむ



鎌田小学校 校長 宮下 明浩

伝統と歴史ある鎌田小学校で、900名を超える児童、60名の先生方と共に、笑顔があふれ誰もが輝く学校を創ってまいりたいと思います。

先日、あるクラスが水路探検に出かけ、学校に帰ってきた後、校

声から生徒の意欲が伝わってきます。地域の皆さまには、信明コミュニティスクール「おらがしんめい」や各町会と生徒会活動の連携を通してご協力をいただけたことに感謝いたします。

学ぶ楽しさと自己肯定感、思いやりの持てる人への学びの場となるように、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

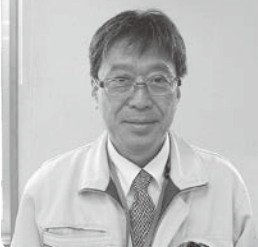
長室まで戦果報告に来てくれました。バケツを覗くと、そこには何匹ものエビやカニ、ヤゴなどが気持ちよさそうに泳いでいました。それを報告してくれる子ども達の顔もとても誇らしげでした。地域で学び地域を楽しむことの大切さと可能性を改めて感じました。

今後とも学校教育へのご支援とご協力をよろしくお願いたします。

新任職員紹介

お世話になります。ご利用の際は気軽に声がけください。よろしくお願いたします。

鎌田図書館



松崎 勉 館長

鎌田児童センター



手塚 美紀子

小川 恵美 館長

牛島 歩

「初めての切り絵教室」を開催 今後はサークル活動で継続

鎌田地区公民館の主催で初心者向けの切り絵教室を4月13日と20日に開催しました。講師は鎌田町会の立花久夫さん。参加者8人が初めての切り絵制作に挑戦しました。

切り絵は一枚の紙を切り抜いて絵にする絵画手法のひとつ。古くから着物染の型紙として広



「富士山と桜」の切り絵を制作する参加者と講師の立花さん (公民館創作室・4月13日)

まりました。教室では、図柄の黒紙を切り抜き、白い台紙に貼る基本的技法を教わりました。

初回は、全員が同じ図案に取り組み、はじめは針やデザインカッターの使い方にとまどっていた参加者も先生の親切な手ほどきにより、2時間後には皆が完成することができました。

2回目は、複数の作品から好みの図柄を選び制作に励みました。初心者とは思えない出来映えの作品や、「曲線の切り方のコツが分かった。もっと緻密な作品を作りたい」との声もあり、楽しい講座となりました。

「初めての切り絵教室」は新たなサークル活動として継続となりそうです。

鎌田地区の案内板が新しくなりました

公民館駐車場の入口に立つ案内板「鎌田地区歴史まっぷ」の内容を改訂しました。

新しい案内板には鎌田地区の主要な文化史跡27カ所の場所の表示と写真があり、地区内を散策する参考にもなります。公民館や福祉ひろばにお出かけの折にご覧ください。



緑色を基調に明るく見やすくなった案内板

鎌田地区17町会 令和3年度 町内公民館長

- | | | | | | |
|--------------|---------------|----------------|----------------|---------------|--------------|
| ◎横林 文雄 (征矢野) | ◎菅田 浩 (井川城下区) | ◎近藤 邦人 (鎌田) | ◎鎌倉 昌彦 (両島) | ◎北澤 正博 (笹部) | ◎竹園代始弘 (高宮) |
| ◎桐沢 明雄 (中条町) | ◎須澤 誠吉 (中条南) | ◎矢ヶ崎和弘 (井川城上区) | ◎島崎 建代 (井川城中区) | ◎窪田 浩 (井川城下区) | ◎近藤 邦人 (鎌田) |
| ◎上條 義則 (石芝町) | ◎坪田 秀一 (石芝東) | ◎川上 健治 (昭和町) | ◎松本 正 (月見町) | ◎中垣 智訓 (五月町) | ◎今釜 信雄 (南原町) |
| ◎上條 義則 (石芝町) | ◎坪田 秀一 (石芝東) | ◎川上 健治 (昭和町) | ◎松本 正 (月見町) | ◎中垣 智訓 (五月町) | ◎今釜 信雄 (南原町) |
| ◎中村光一郎 (弥生町) | ◎中村光一郎 (弥生町) | ◎中村光一郎 (弥生町) | ◎中村光一郎 (弥生町) | ◎中村光一郎 (弥生町) | ◎中村光一郎 (弥生町) |
- ※順不同・敬称略
◎会長 ○副会長

鎌田地区公民館 活動サークルの紹介④ 藤工芸ラタン・アート



和気あいあいとした雰囲気で行う藤工芸ラタン・アートの皆さん

ラタンアートは、何本ものつるを編み込み、ひとつの作品を作り上げていく藤工芸です。お皿やかご、きのこの模型など、編み方次第で



第7つるが自由に変幻します。サークルの発足から20年ほど経ち、現在は会員11人で月に1回木曜日に活動しています。30代から80代まで幅広い年代の仲間が集い、息抜きや情報交換の場として会話に花を咲かせながら作業をしています。代表の山田敏子さんは「藤工芸のいいところは競わなくていいところ。いつでもどこでも打ち込めるところが魅力」と語ってくれました。

雑感

五月(さつき)は最も新緑が映える季節だ。ツツジ科には「ツツジ」と「サツキ」という花がある。公園や住宅などのグラウンドカバーとして植栽されている。似たような花木だが、異なる点が幾つかある▼ツツジは4月から5月頃花が咲いてから新芽がでる。サツキは5月から6月頃新芽が出てから花が咲く。サツキは日本原産の花木である。常緑樹で耐寒性が強く、盆栽向きなどの特徴がある。酸性土壌を好み、栽培には鹿沼土を主とする。品種は100種類以上あるといわれている▼私は趣味として、樹齢30年以上のサツキ盆栽を2鉢栽培している。咲分け品種は花模様が千差万別で、各枝に咲く花模様が毎年変わるところが面白い。盆栽は根張り、立ち上り(根際から20センチ)の幹模様、枝順で価値(樹格)が決まるといわれているが、私は花を美しく咲かせることを心掛けている▼厄介な害虫(ベニモンアオリンガ)には手を焼いている。つぼみに穴を開け食害するので、花が咲く頃に駆除するのは大変だが、今年も綺麗に咲くか楽しみにしている。(松本捷幸)